

2010年7月以降

ドアポケットに入れてお使いください



WRX
STI

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に WRX STI を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。初めて WRX STI に触れられるときにぜひご一読ください。



クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

運転席周辺

フロントワイパー



エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使用できます。

- OFF：停止
- ：間欠作動
- LO：低速連続作動
- HI：高速連続作動

●ミスト
レバーを手前に引いている間、ワイパーが作動します。

●間欠作動の時間調整
リングを上に戻すと作動間隔が短くなり、下に回すと長くなります。

●ウォッシャー液の噴射
スイッチを押している間、ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動します。

リヤワイパー



エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使用できます。

- ：ワイパー作動中にウォッシャー液を噴射
- ON：連続で作動
- INT：間欠作動（車速に応じて変化）
- OFF：停止

：ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動。
手を放すと「OFF」に戻ります。

ヘッドランプウォッシャー



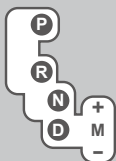
ヘッドランプが汚れたときに使用します。ライティングスイッチが のとき、スイッチを1秒以上押し、フロントウォッシャーと連動して1秒間作動します。

セレクトレバー(AT車)



エンジンスイッチが「ON」またはエンジン回転中、ブレーキペダルを踏みながら操作します。

- P**：パーキング（駐車およびエンジン始動位置）
- R**：リバース（後退位置）
- N**：ニュートラル（中立位置）
- D**：ドライブ（通常走行位置）



●マニュアルモード

セレクトレバーを **D** からマニュアルゲートに動かすとマニュアルモードになります。

※詳細は取扱説明書3章をご覧ください。



チェンジレバー(MT車)



変速するときは、クラッチペダルをいっばいに踏み込んで確実に操作してください。「R」に入れるときはブルリング **A** を引き上げたままレバーを操作します。

インフォメーションメーター／時計



エンジンスイッチが「ON」のとき、外気温度計と瞬間燃費計または平均燃費計 A、B を表示します。


瞬間燃費計と平均燃費計 A、B はメーター右下のトリップ切り替え／トリップリセットノブ[※]を押して切り替えます。
 ※ノブの場所は P10～11 の表示灯・警告灯のページを参照してください。
 時計表示は写真右端の「+」「-」ボタンで合わせます。





ライティングスイッチ



OFF：消灯

：車幅灯、尾灯、番号灯が点灯

：上記  時に点灯のランプに加えて、ヘッドランプが点灯



●ヘッドランプの上下を切り替える

レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。



●パッシング

レバーを手前に引いている間、ヘッドランプは上向きになります。


※車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。



フォグランプスイッチ



ライティングスイッチが  または  のときに使用できます。

OFF：消灯

：フロントフォグランプが点灯

：リヤフォグランプが点灯 


プッシュエンジンスイッチ

電源の切り替えおよびエンジン始動ができます。
 P7「プッシュスタートシステム」を参照してください。
 詳しくは取扱説明書2章をご覧ください。

イルミネーションコントロールダイヤル



メーターなどの明るさを調整できます。上方向に回すと明るくなります。
 (ブライツ (減光キャンセル) 機能) ダイヤルを一番明るい段階から、

さらに上方向 ( 目盛りの丸部分) に回すと、ライト点灯しても表示部の照明は減光しません。

ドアミラーの調整



●電動リモコンドアミラー
 左右切り替えスイッチ **A** で調整するミラーを選び、角度調整スイッチ **B** で後方を充分確認できる位置に調整します。

●電動格納

スイッチ **C** を押すと左右のドアミラーが同時に格納され、もう一度押すと元に戻ります。

マルチモードDCCD (ドライバーズコントロールセンターデフ)

センターデフのイニシャルLSDトルクを自動または手で調整できる機構です。



モード切り替えスイッチ **A** を押してオートモードとマニュアルモードを切り替えます。

● オートモード

各センサー信号から走行状態・路面状況を推定し、電子制御で自動的に前後輪のイニシャルLSDトルクを調整する機能です。C.DIFF+/-スイッチ **B** を+側に動かすと「AUTO+」になり、-側に動かすと「AUTO-」になります。

AUTO表示灯	制御内容
AUTO ▶ [+]	トラクションを重視し、センターデフの差動制限を強くした、滑りやすい路面の走行に適した制御モード。
AUTO	あらゆる走行条件をカバーするオールラウンドタイプの制御モード。
[−] ◀ AUTO	ステアリング応答性を重視し、センターデフの差動制限を弱くした、俊敏で軽快な走行に適した制御モード。

● マニュアルモード

C.DIFF +/-スイッチ **B** を操作し、任意にイニシャルLSDトルクを調整できます。イニシャルLSDトルクは、スイッチを+側に動かすと大きくなり、-側に動かすと小さくなります。

設定されているイニシャルLSDトルクのレベル



イニシャルLSDトルク最小



メカニカルLSDのみの差動制限

イニシャルLSDトルク最大

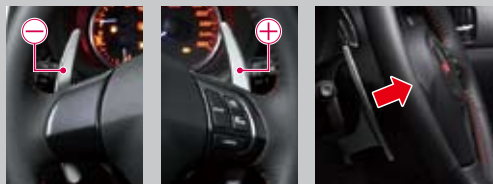


前後輪がほぼ直結状態

イニシャルLSDトルクの設定は、オートモード選択後、またはエンジンスイッチOFF後も前状態で記憶されています。バッテリーを外すと初期状態に戻ります。

※詳細については取扱説明書をご覧ください。

パドルシフト



左側：⊖(ダウン) 右側：⊕(アップ)

1段上のギヤに変速するときは⊕のレバーを手前に引きます。1段下のギヤに変速するときは⊖のレバーを手前に引きます。



SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)



SI-DRIVE[®] は、3つの特性をもった走行モード、I (インテリジェントモード)、S (スポーツモード)、S# (スポーツシャープモード) を選べるシステムです。

クルーズコントロール



アクセルペダルを踏まなくても車速を一定に保つことができる機能です。CRUISE スイッチ **A** を押すとクルーズコントロールが作動可能になります。作動停止するときはスイッチをもう一度押します。

●速度をセットするとき

希望する車速のときに SET/COAST スイッチ **B** を押します。

●一時解除

ブレーキペダルを踏む、または CANCEL スイッチ **C** を押します。

●一時解除の復帰

RES/ACC スイッチ **D** を押します。

●セット車速の調整

セット車速を上げるときは RES/ACC スイッチ **D** を、下げるときは SET/COAST スイッチ **B** を希望速度まで押し続けます。



※SI-DRIVE は SUBARU Intelligent Drive に由来します。

A I(インテリジェントモード) SI-DRIVE セレクターを押します。

B S(スポーツモード) SI-DRIVE セレクターを左に回します。

C S#(スポーツシャープモード) SI-DRIVEセレクターを右に回します。

※AT車でエンジン冷却水の水温が低いときは、S#への切り替えができません。
S#への切り替え操作をおこなうと、切り替え禁止ブザーが鳴ります。

※詳細については取扱説明書をご覧ください。

VDC(ピークルダイナミクスコントロール)

※制御の詳細については取扱説明書をご覧ください。

●マルチモード VDC(ピークルダイナミクスコントロール)(MT車)



VDCモード切り替えスイッチ

VDC モード切り替えスイッチを押して、マルチモード VDC の制御モードを切り替えることができます。

トラクションモード



VDC モード切り替えスイッチを押します。
VDC モード表示灯が、緑色に点灯します。

OFFモード



VDC モード切り替えスイッチを2秒間押します。
VDC モード表示灯が、黄色に点灯します。

●VDC(ピークルダイナミクスコントロール)(AT車)



VDC OFFスイッチ

VDC (ピークルダイナミクスコントロール)を一時的に「OFF」にしたい場合に押します。作動可能状態に復帰させるときには、もう一度 VDC OFF スイッチを押します。



VDC OFF 表示灯が、黄色に点灯します。

※通常は「ON」でご使用ください。

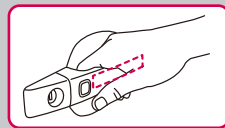
「OFF」にする場合については取扱説明書をご覧ください。

キーレスアクセス／プッシュスタートシステム

キーレスアクセスによるドア、トランクまたはリヤゲートの施錠・解錠

● ドアハンドル

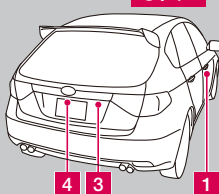
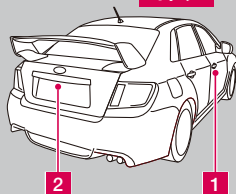
アクセスキーを携帯し、運転席または助手席のドアハンドルを握ることですべてのドアおよびリヤゲートの解錠ができます。



4ドア

5ドア

アクセスキー



※心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは取扱説明書2章をご覧ください。

※強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できないことがあります。

また、アクセスキーを携帯し、以下のスイッチを押すことでドア、トランクまたはリヤゲートの施錠・解錠ができます。

● ドアハンドルのリクエストスイッチ 1

すべてのドアおよびリヤゲートの施錠

● リヤゲートのリクエストスイッチ 3

すべてのドアおよびリヤゲートの施錠

● トランクオープナーリクエストスイッチ 2

トランクの解錠

● リヤゲートオープナースイッチ 4

リヤゲートの解錠・開扉。すべてのドアの解錠

電波式リモコンドアロックによるドア、トランクまたはリヤゲートの施錠・解錠



アクセスキー

施錠

解錠

リヤゲート/トランクの解錠
(トランクは1.5秒以上長押し)

アクセスキーまたはリモコンキーのボタンを押すと電波により、車から離れたところからすべてのドアおよびリヤゲートの施錠・解錠ができます。



:すべてのドア(およびリヤゲート)の施錠



:すべてのドア(およびリヤゲート)の解錠



:リヤゲートの解錠(5ドア)

1.5秒以上長押しでトランクの解錠(4ドア)

盗難防止機能

● 盗難警報装置(設定方法は取扱説明書2章をご覧ください。)

キーレスアクセス機能またはリモコン操作でドアを施錠後、キーレスアクセス機能またはリモコン操作以外でドアが開けられたとき、警報が作動します。警報が作動したときは、次のいずれかの操作で解除できます。

- ・アクセスキーのいずれかのボタンを押す。
- ・アクセスキーを携帯し、リクエストスイッチを押す。
- ・エンジンスイッチを「Acc」にする。

● イモビライザー機能(車両盗難防止機能) 車

車両の盗難防止のため、登録されたキー以外ではエンジンの始動ができません。

※キーの登録、システムの点検などの際には、セキュリティIDが必要となります。セキュリティIDプレートは、車内以外の場所に大切に保管してください。

※キーナンバープレートはキーをつくる時に必要ですので、大切に保管してください。



セキュリティIDプレート



キーナンバープレート

プッシュスタートシステム

アクセスキーを携帯して車内に入ると車両の電源の切り替えおよびエンジン始動ができます。






電源の切り替え

作動表示灯



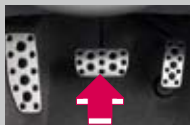
オートマチック(AT)車はブレーキペダル、マニュアル(MT)車はクラッチペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すと、電源が
OFF→Acc→ON→OFFの順に切り替わります。

作動表示灯の状態

	緑色に点灯	エンジン始動が可能な状態
	橙色に点灯	「ON」または「Acc」
	消灯	「OFF」もしくはエンジン回転中
	緑色に点滅	ステアリングロックが解除されていません。 ※解除方法は裏表紙のQ&Aをご覧ください。
	橙色に点滅	システムの故障が考えられます。 直ちにスバル販売店にご連絡ください。

エンジンの始動

●オートマチック(AT)車



- ①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
- ②駐車ブレーキが確実にかかっていることを確認します。
- ③セレクトレバーが[P]であることを確認します(Nでも始動できますが、安全のため[P]で始動してください)。
- ④プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色になるまで、ブレーキペダルを踏み込みます(Nで始動する場合、作動表示灯は緑色になりません)。
- ⑤ブレーキペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。

●マニュアル(MT)車



- ①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
- ②駐車ブレーキが確実にかかっていることを確認します。
- ③チェンジレバーがニュートラルであることを確認します。
- ④ブレーキペダルを踏み込みます。
- ⑤プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色になるまで、クラッチペダルを踏み込みます。
- ⑥クラッチペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。

※強い電波ノイズや、アクセスキーの電池残量不足でアクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

- ①セレクトレバーが[P]位置(AT車)またはチェンジレバーがニュートラル(MT車)であることを確認し、ブレーキ(AT車)またはブレーキペダルとクラッチペダル(MT車)を踏み込みます。
- ②アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。ブザー音(ピッ)が鳴り、プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色に点灯します。
- ③作動表示灯が緑色に点灯してから5秒以内に、ブレーキペダル(AT車)またはブレーキペダルとクラッチペダル(MT車)を踏んだままプッシュエンジンスイッチを押してください。



エンジンの停止

車両を完全に停止させ、プッシュエンジンスイッチを押してください。エンジンが停止し、電源が「OFF」になります。ただし、オートマチック車はセレクトレバーを[P]に入れてからエンジンスイッチを押さないと電源が「OFF」になりません。

※セレクトレバーが[P]位置以外でもエンジンを停止することができますが、電源は「Acc」になります。

車両から離れるときは[P]位置でエンジンを停止し、電源が「OFF」になっていることを確認してください。

※走行中3秒以上プッシュエンジンスイッチを押し続けるとエンジンが停止します。ただし緊急時以外は本操作を行わないでください。

シートの調整

フロントシート (パワーシート)

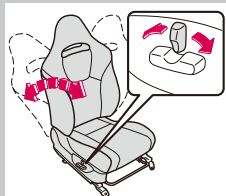
シートのドア側のスイッチ操作で調整ができます。

●前後位置の調整



スイッチ全体を前後に動かして調整します。

●リクライニング調整



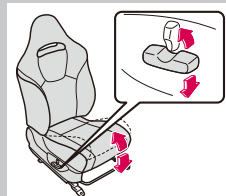
リクライニングスイッチを前後に動かして背当て角度を調整します。

●高さの調整



スイッチの後側を上下に動かしてシートの高さを調整します。

●座面前側高さの調整

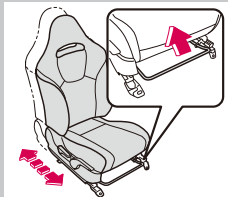


スイッチの前側を上下に動かしてシートの高さを調整します。

フロントシート (マニュアルシート)

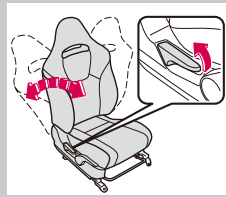
シートのドア側と下部のレバー、ダイヤル操作で調整ができます。

●前後位置の調整



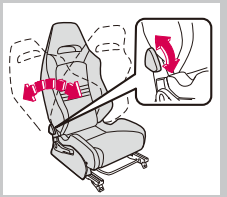
前席下部のレバーを完全に引き上げた状態で前後に動かして調整します。

●リクライニング調整

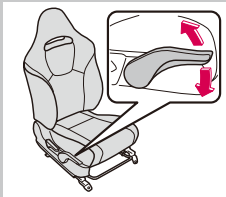


タイプ A :
シートのドア側レバーを完全に引き上げた状態で背当て角度を調整します。

●高さの調整 (運転席のみ)



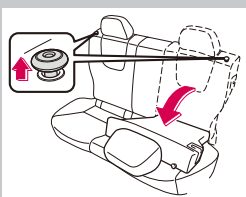
タイプ B :
ダイヤルを回して角度を調整します。



レバーを引くたびに上がり、押すたびに下がります。

リヤシート

●背当てを倒し、荷室を広げる



ロックノブを引き上げながら、左右に分割されているシートをそれぞれ倒します。

電動ガラスサンルーフの開閉



●スライドスイッチ **A**

OPEN側に押すとガラスルーフが開きます。途中で止めるときはスイッチを再度前後どちらかに動かしてください。

●チルトスイッチ **B**

UPを押すとガラスルーフ後端が上昇(チルトアップ)します。DOWNを押すと下降(チルトダウン)します。任意の位置で止めたいときはスイッチを離します。

エアコンの操作

●フルオートでの使いかた



- ①温度調整ダイヤルを希望温度に設定します。
- ②吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整ダイヤルを「AUTO」位置にします。






●風量調整ダイヤル

風量を調整できます。右に回すほど強くなります。「AUTO」では適切な風量に自動制御されます。

●内外気切り替えスイッチ

スイッチを押して外気導入/内気循環を切り替えます。一度フルオートに設定されるとその後スイッチを押すまで、外気導入と内気循環が自動制御されます。※1

●吹き出し口切り替えダイヤル

-  : 上半身
-  : 上半身と足元
-  : 足元
-  : 足元と窓ガラスの曇り
-  : 窓ガラスの曇り

AUTO: 自動制御

●温度調整ダイヤル

室内温度を調整できます。温度を上げるときは右へ、温度を下げるときは左へ回します。

●A/Cスイッチ

風量調整ダイヤルが「OFF」以外るとき、スイッチを押すとエアコン(冷房、除湿)が作動します。一度フルオートに設定されるとその後スイッチを押すまで、エアコンの「ON / OFF」が自動制御されます。※1



●リアウインドウデフォグガー

スイッチを押すごとに「ON/OFF」が切り替わります。約15分後に自動的に「OFF」になります。ヒートドリアミラーとフロントワイパーデアイサー装備車は同時に作動します。

※1 フルオート設定時にA/Cスイッチまたは内外気切替スイッチを押すとその機能はマニュアル作動となります。再度自動制御にするには、吹き出し口切替ダイヤルまたは風量調整ダイヤルを一旦「AUTO」以外の位置にしてから、「AUTO」位置へ戻してください。

シートヒーター



エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときダイヤルを回すとシートが暖まります。4段階の温度調整ができます。

オーディオリモートコントロールスイッチ



ステアリングホイールから手を離さずにオーディオの操作ができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

パワーウィンドウの操作

●運転席ウィンドウスイッチ

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。強く操作すると自動で作動します。



●助手席、後席ウィンドウスイッチ

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

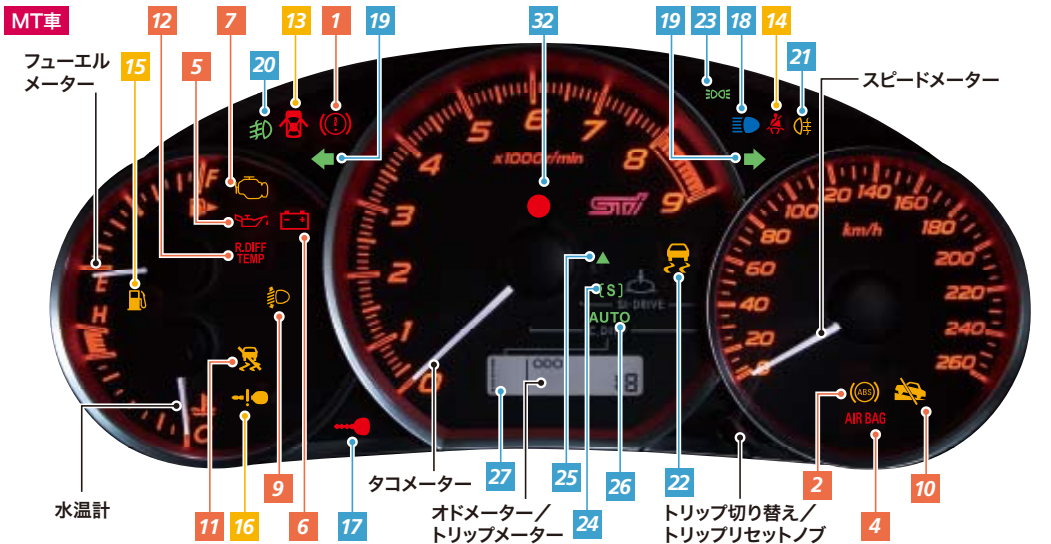


●ロックスイッチ

ロックスイッチを押すと助手席と後席のウィンドウは開閉できなくなります。



メーター／警告灯／表示灯



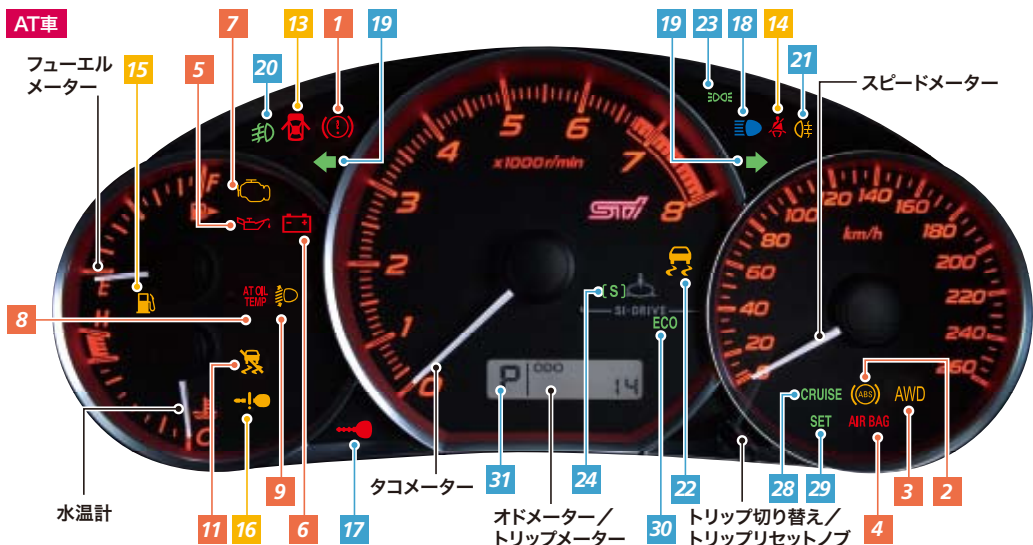
- | | | |
|--|---|---|
| <p>1 ブレーキ警告灯 </p> <p>駐車ブレーキがかかっているとき点灯。ブレーキ液量が不足しているとき点灯。EBD 制御異常時に点灯。</p> | <p>2 ABS警告灯 </p> <p>アンチロックブレーキシステム (ABS) 異常時に点灯。</p> | <p>3 AWD警告灯(AT車) </p> <p>異なる径や空気圧の著しく低下したタイヤで走行したとき点滅。</p> |
| <p>7 エンジン警告灯 </p> <p>エンジン電子制御システム異常時点灯。触媒を損傷する可能性があるとき点滅。</p> | <p>8 AT油温警告灯(AT車) </p> <p>オートマチックトランスミッションオイルの温度が高くなると点灯。異常時に点滅。</p> | <p>9 オートヘッドランプレベラー警告灯 </p> <p>オートヘッドランプレベラー (自動光軸調整機構) のシステム異常時に点灯。</p> |
| <p>12 リヤデフ油温警告灯(MT車) </p> <p>リヤデフの油温が上昇したときに点灯。直ちに安全な場所に停車しリヤデフを冷やしてください。取扱説明書を確認し、必要な処置を行ってください。</p> | <p>13 半ドア警告灯 </p> <p>エンジンスイッチの位置に関係なくドア、リヤゲート、トランクが完全に閉じていないとき点灯。</p> | <p>14 シートベルト警告灯 </p> <p>エンジンスイッチが「ON」のとき、運転者がシートベルトを装着していないと点灯、シートベルトを装着すると消灯。</p> |
| <p>18 ハイビーム／パッシング表示灯 </p> <p>ヘッドランプが上向きするとき点灯。パッシング時も点灯。</p> | <p>19 方向指示器表示灯 </p> <p>矢印の方向へ方向指示器が点滅、ハザードが点滅しているときは左右同時に点滅。電球やヒューズが切れると点滅が早くなります。</p> | <p>20 フロントフォグランプ表示灯 </p> <p>フロントフォグランプが点灯しているとき点灯。</p> |
| <p>24 SI-DRIVE表示灯 </p> <p>SI-DRIVEで選択されているモードが表示されます。</p> | <p>25 シフトアップ表示灯(MT車) </p> <p>SI-DRIVEで(インテリジェントモード)を選択している場合、燃費効率の良い運転ができるように、シフトアップのタイミングを点滅してお知らせ。</p> | <p>26 DCCDオートモード表示灯(MT車) </p> <p>マルチモード DCCD でオート制御中に点灯。</p> |
| <p>30 Info-ECO(インフォ・エコ)表示灯(AT車) </p> <p>SI-DRIVEで(インテリジェントモード)を選択していて、燃費の良い走行状態のときに点灯。</p> | <p>31 セレクトインジケーター／シフトポジション表示灯(AT車) </p> <p>セレクトレバーの位置を表示。スポーツモード、マニュアルモード選択時はギヤ位置を表示。</p> | |

1~12 異常時に点灯／点滅。取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

13~16 取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。

17~32 各装置の状態を示します。

※エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。



4 SRSエアバッグ警告灯

エアバッグシステムに異常があるとき点灯。

5 オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があるとき点灯。

6 チャージ警告灯

充電系統に異常があるとき点灯。

10 ヒルスタートアシスト警告灯/ ヒルスタートアシストOFF表示灯 (MT車)

警告灯：ヒルスタートアシストの制御システム異常時に点灯。
表示灯：ヒルスタートアシストを解除したときに点灯。解除方法は取扱説明書参照。

11 VDC警告灯/VDCモード表示灯 (MT車) VDC警告灯/VDC OFF表示灯 (AT車)

警告灯：VDCの制御システム異常時に点灯。
VDCモード表示灯：マルチモードVDC装着車 (MT車) に有り。トラクションモードのとき緑色、OFFモードのとき黄色点灯。
VDC OFF表示灯：VDC装着車 (AT車) に有り。VDCOFFスイッチを押しVDC解除したとき点灯。

15 燃料残量警告灯

エンジンスイッチが「ON」のとき、燃料残量が約9リットル以下になると点灯。すみやかに燃料を補給してください。

16 キー無し警告灯

車内にアクセスキーがない場合に点滅。

17 セキュリティ表示灯

盗難防止機能がはたらいているときに点灯・点滅します。

21 リヤフォグランプ表示灯

リヤフォグランプが点灯しているとき点灯。

22 VDC作動表示灯

VDC作動時は点滅。TCS機能作動時は点灯。

23 ライティングスイッチ表示灯

ライティングスイッチがDQまたはD位置のとき点灯。

27 DCCDマニュアルモード表示 (MT車)

マルチモードDCCDでマニュアルモードのときインシャルLSDトルクの目安を表示。DCCD異常時には点滅。

28 クルーズコントロール表示灯 (AT車)

クルーズコントロールのメインスイッチを押すと表示。

29 クルーズコントロール車速選セット表示灯 (AT車)

クルーズコントロール表示灯が点灯している状態で、速度を設定したとき表示。

32 REVインジケータ (MT車)

任意に設定したエンジン回転数になったことを点灯とブザーでお知らせ。設定方法は下記。

REVインジケータ設定方法

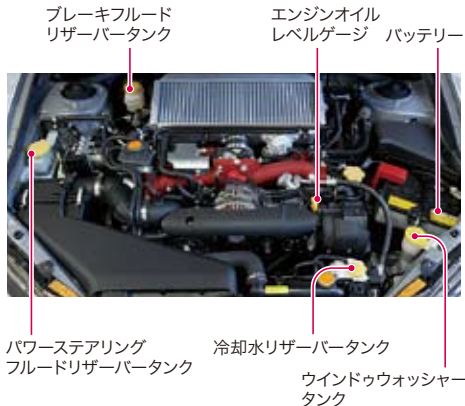
- 「REV」表示の時、トリップ切り替え/トリップリセットノブ (以降ノブ) を2秒以上押し、千の位が点滅します。一度指を離し、再度長押しし、任意の数字になったら指を離して設定します。
 - ノブを押し、百の位を点滅させ、再度ノブを長押しして設定します。
 - ノブを押すと回転数の設定が完了し、ブザー音の設定に切り替わります。
 - ノブを押してブザー音を設定し、再度ノブを押すと設定完了です。
- ※ノブを押し、千の位を「-」にするとブザーが鳴り、設定が解除されます。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。安全に走行するために大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法についてはメンテナンスノート 4章をお読みください。

■エンジンルーム内

●下記の項目の内容量を点検してください。



■車のまわり

●タイヤの空気圧/き裂、損傷、異常摩耗がないか/溝の深さを点検します。

4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン(溝模様)のタイヤを装着してください。

●各ランプ、方向指示器を作動させ、状態を点検します。レンズの汚れ、損傷も点検します。

■運転席に座って

- 駐車ブレーキ機構の引きしろを点検します。
- エンジンのかかり具合、異音の有無を点検します。
- ブレーキペダルの踏みしろを点検します。
- ウィンドウウォッシャーの噴射状態を点検します。
- ワイパーの払拭状態を点検します。

■走行して

- ブレーキのきき具合を点検します。
- エンジンの低速および加速状態を点検します。
- 運行において異常が認められた箇所を点検します。

困った時のQ&A

Q アクセスキーまたはリモコンキーでドアが開かない

A 電波ノイズの影響が考えられます。車に近づいて再度操作してください。車の周囲約 1m 以内で何度か操作しても開かない場合は、アクセスキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。スバル販売店にご相談ください。

Q ハンドルがロックされている(ステアリングロック)

A ブッシュエンジンスイッチを押すと作動表示灯が緑色に点滅します。ハンドルを軽く左右に回しながら、ブレーキペダルを踏み、ブッシュエンジンスイッチを再度押してください。

Q キーレスアクセスまたはリモコンでドアを解錠しても自動で施錠してしまう

A キーレスアクセスまたはリモコンで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約 30 秒経つと自動で施錠します。

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール0120-052215

受付時間：9:00～17:00(平日)

土日祝は9:00～12:00、13:00～17:00

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

(1) ご意見/ご感想/ご案内(カタログ、販売店、転居お手続 他)

(2) お問い合わせ/ご相談

※平日の12:00～13:00および土日祝は(1)のインフォメーションサービスのみとなります。

富士重工業株式会社

スバルカスタマーセンターお客様相談部

〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2(スバルビル)

●スバル最新情報をインターネットで。

www.subaru.co.jp

お問い合わせは

富士重工業株式会社

スバルカスタマーセンター カスタマーセンター企画部
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル